

令和5年度 中学部 1年 (II課程A類型) 音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
70	1学年 生徒13名		「おんがく☆☆☆☆」等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)・曲名や曲想と音楽の構造などとの関わりについて気づくとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。(中1段階) (思判表力)・音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、音や音楽を味わいながら聴くことができるようにする。(中1段階) (学・人)・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。(中1段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	(知及技) 発声の仕方に気を付けて模唱を聴いたり歌詞を見て歌ったり、簡単な楽譜を見てリズムや速度を意識して演奏することができる(中1段階)。 (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだして聴くことができる(小3段階)。 (学・人) 音楽の授業の決まりを理解し、主体的に授業に参加することができる。	(知・技)正しい発声方法(姿勢や口形、発音、音程)を意識して歌おうとしている。正しい奏法で簡単な楽譜や教師の指揮を見ながら音を出したり演奏したりしようとしている。 (思・判・表)楽器の音色やリズム、速度の違いに気づきながら鑑賞しようとしている。 (学・人)オリエンテーションでは自分の自分や友達の好きな音楽について興味をもって話を聞いたり、積極的に授業に参加しようとしている。 【評価資料】歌唱、器楽、鑑賞(ワークシート・発表)、身体表現、授業態度等で評価していく。	・みんなで歌い、演奏し、音楽のちがいを比べよう。 【歌唱】 「ビリーブ」「明日という大空」「友達はいいもんだ」「ラバースコンチェルト」季節の歌 他 【器楽】 「月桃」「エーデルワイス」他 【鑑賞】 ひょうしのちがいを比べ「ラバースコンチェルト」「メヌエット」 速度比べ 「つるぎの舞」「白鳥」等 音色比べ 「アメイジンググレイス」「春」他 【身体表現】 「音楽を聞いて体を動かそう」等 ※共通教材…『茶摘み』	・歌唱、手話ソング 『ビリーブ』『明日という大空』『友達はいいもんだ』他(知及技に関する活動)。 ・器楽 『月桃』『エーデルワイス』のメロディーをキーボードで弾く・合奏(知及技に関する活動)。 発表する(知及技に関する活動)(主学に関する活動)。 ・鑑賞 『ラバースコンチェルト』『メヌエット』…拍子の違い、『つるぎの舞』『白鳥』…速度の違い、『アメイジンググレイス』『春』…音色の違いに気づかせながら鑑賞する。感じた事を発表する(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)。 ・身体表現 音楽に合わせて身体を動かしたり音楽にあった表現をしたりする(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)。
2 学期	28	(知及技) 友達の歌声や伴奏を聴いて合わせて歌ったり友達の楽器の音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏したり、示範を見て体を動かしたり曲の速度やリズム、曲の雰囲気に合わせて身体表現することができる(中1段階)。 (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら曲や演奏のよさを見いだして聴くことができる(中1段階)。 (学・人) 自分達の演奏について話し合ったり、発表する力を身に付けることができる。	(知・技)伴奏や周りの音や声に合わせて、歌ったり演奏しようとしている。 (思・判・表)早い曲調は走る、マーチのリズムはリズムに合わせて歩く等、曲調に見当たった表現をしようとしている。曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の調整に気づきながら鑑賞しようとしている。 (学・人)自分達の演奏について話し合ったり、発表する力を身に付けようとしている。 【評価資料】歌唱、器楽、鑑賞(ワークシート・発表)、身体表現、授業態度等で評価していく。	・みんなで歌い、合奏し、いろいろな音楽を聴きリズムに合わせて表現しよう。 【歌唱】 「花はさく」「栄光のかけはし」「世界がひとつになるまで」季節の歌 他 【器楽】 「パフ」等 【鑑賞】 ミュージカル音楽「サウンドオブミュージック」「アイネクライネナハトムジーク」「カルメン前奏曲」等 【身体表現】 「手拍子リレー」「おお牧場はみどり」 ※共通教材…『もみじ』	・歌唱、手話ソング 『花は咲く』『栄光の架橋』『世界がひとつになるまで』季節の歌 他(知及技に関する活動)。 ・器楽 『パフ』を合奏する(知及技に関する活動)。(主学に関する活動)。 ・鑑賞 ミュージカル音楽やオーケストラの特徴に気づかせながら鑑賞する。感じた事を発表する(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)。 ・身体表現 『手拍子リレー』『おお牧場』…テンポやリズムに合わせて友達と体を動かす(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)。
3 学期	20	(知及技) 曲の雰囲気と速さや強弱との関わりや曲名や歌詞に使われている言葉との関わりや気づきながら歌ったり、音色や響きに気をつけて打楽器や旋律楽器を演奏することができる(歌唱…小3段階、器楽…中1段階)。 (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら曲や演奏のよさをなどを見いだし、曲全体を味わって聴くことができる(中2段階)。 (学・人) 友達と演奏について相談し合ったり、よりよく発表や表現するためにはどうするかを話し合ったりすることができる。	(知・技)曲の雰囲気と速さや強弱との関わりや曲名や歌詞に使われている言葉との関わりや気づきながら歌ったり、音色や響きに気をつけて打楽器や旋律楽器を演奏しようとしている。 (思判表力)鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら曲や演奏のよさ、曲全体を味わって聴こうとしている。 (学・人)自分達の演奏を発表しようとして、友達の演奏を聴いて感想を発表したりと主体的に活動に参加しようとしている。 【評価資料】歌唱、器楽、鑑賞(ワークシート・発表)、身体表現、授業態度等で評価していく。	・1年のまとめをしよう 【歌唱】 「大切なもの」「ふるさと」「ベストフレンド」季節の歌・卒業の歌 他 【器楽】 「マンボNo.5」 【鑑賞】 「オーケストラの楽器」 【身体表現】 1年間取り組んだものをまとめて取り組む。	・歌唱、手話ソング 『大切なもの』『ベストフレンド』、季節の歌、卒業のうた 他(知及技に関する活動)。 ・器楽 『マンボNo.5』を合奏する(知及技に関する活動)。(主学に関する活動)。 ・鑑賞 オーケストラの特徴等に気づかせながら鑑賞し感じた事を発表する(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)。 ・身体表現 『音楽を聴いて体をうごかそう』…リズムの特徴や雰囲気にあった体の動きを表現する(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)。

留意点
引継ぎ等
・生徒の実態に応じて弾力的に教材を精選して取り組んでいく。・共通教材とは、学年で共通して履修する教材である。

令和5年度 中学部 1年 (II課程A類型B) 音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
70	1学年 生徒11名		「おんがく☆☆☆☆」等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)・曲名や曲想と音楽の構造などとの関わりについて気づくとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。(中1段階) (思判表力)・音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、音や音楽を味わいながら聴くことができるようにする。(中1段階) (学・人)・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。(中1段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	(知及技) 発声の仕方に気を付けて模唱を聴いたり歌詞を見て歌ったり、簡単な楽譜を見てリズムや速度を意識して演奏することができる(中1段階)。 (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだして聴くことができる(小3段階)。 (学・人) 音楽の授業の決まりを理解し、主体的に授業に参加することができる。	(知・技)正しい発声方法(姿勢や口形、発音、音程)を意識して歌おうとしている。正しい奏法で簡単な楽譜をみて演奏しようとしている。 (思・判・表)楽器の音色やリズム、速度の違いに気づきながら鑑賞しようとしている。 (学・人)オリエンテーションでは自分の自分や友達の好きな音楽について興味をもって話を聞いたり、積極的に授業に参加しようとしている。 【評価資料】歌唱、器楽、鑑賞(ワークシート・発表)、身体表現、授業態度等で評価していく。	・みんなで歌い、演奏し、音楽のちがいを比べよう。 【歌唱】 「ビリーブ」「明日という大空」「友達はいいもんだ」「ラバースコンチェルト」 季節の歌 他 【器楽】 「月桃」「エーデルワイス」他 【鑑賞】 ・ひょうしのちがいを比べ「ラバースコンチェルト」「メヌエット」 ・速度比べ「つるぎの舞」「白鳥」等 ・音色比べ「アメイジンググレイス」「春」他 【身体表現】 「音楽を聞いて体を動かそう」等 ※共通教材…『茶摘み』	・歌唱、手話ソング 『ビリーブ』『明日という大空』『友達はいいもんだ』他(知及技に関する活動)。 ・器楽 『月桃』『エーデルワイス』のメロディーをキーボードで弾く・合奏(知及技に関する活動)。 発表する(知及技に関する活動)(主学に関する活動)。 ・鑑賞 『ラバースコンチェルト』『メヌエット』…拍子の違い、『つるぎの舞』『白鳥』…速度の違い、『アメイジンググレイス』『春』…音色の違いに気づかせながら鑑賞する。(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)。 ・身体表現 音楽に合わせて身体を動かしたり音楽にあった表現をしたりする(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)。
2 学期	28	(知及技) 友達の歌声や伴奏を聴いて合わせて歌ったり友達の楽器の音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏したり、示範を見て体を動かしたり曲の速度やリズム、曲の雰囲気に合わせて身体表現することができる(中1段階)。 (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら曲や演奏のよさを見いだして聞けることができる(中1段階)。 (学・人) 自分達の演奏について話し合ったり、発表する力を身に付けることができる。	(知・技)伴奏や周りの音や声に合わせて、歌ったり演奏しようとしている。 (思・判・表)早い曲調は走る、マーチのリズムはリズムに合わせて歩く等、曲調に見当たった表現をしようとしている。曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の調整に気づきながら鑑賞しようとしている。 (学・人)自分達の演奏について話し合ったり、発表する力を身に付けようとしている。 【評価資料】歌唱、器楽、鑑賞(ワークシート・発表)、身体表現、授業態度等で評価していく。	・みんなで歌い、合奏し、いろいろな音楽を聴きリズムに合わせて表現しよう。 【歌唱】 「花はさく」「栄光のかけはし」「世界がひとつになるまで」季節の歌 他 【器楽】 「パフ」等 【鑑賞】 ミュージカル音楽「サウンドオブミュージック」「アイネクライネナハトムジーク」「カルメン前奏曲」等 【身体表現】 「手拍子リレー」「おお牧場はみどり」 ※共通教材…『もみじ』	・歌唱、手話ソング 『花は咲く』『栄光の架橋』『世界がひとつになるまで』季節の歌 他(知及技に関する活動)。 ・器楽 『パフ』を合奏する(知及技に関する活動)。(主学に関する活動)。 ・鑑賞 ミュージカル音楽やオーケストラの特徴に気づかせながら鑑賞する。感じた事を発表する(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)。 ・身体表現 『手拍子リレー』『おお牧場』…テンポやリズムに合わせて友達と体を動かす(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)。
3 学期	20	(知及技) 曲の雰囲気と速さや強弱との関わりや曲名や歌詞に使われている言葉との関わりや気づきながら歌ったり、音色や響きに気をつけて打楽器や旋律楽器を演奏することができる(歌唱…小3段階、器楽…中1段階)。 (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら曲や演奏のよさをなどを見だし、曲全体を味わって聴くことができる(中2段階)。 (学・人) 友達と演奏について相談し合ったり、よりよく発表や表現するためにはどうするかを話し合ったりすることができる。	(知・技)曲の雰囲気と速さや強弱との関わりや曲名や歌詞に使われている言葉との関わりや気づきながら歌ったり、音色や響きに気をつけて打楽器や旋律楽器を演奏しようとしている。 (思判表力)鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら曲や演奏のよさ、曲全体を味わって聴こうとしている。 (学・人)自分達の演奏を発表しようしたり、友達の演奏を聴いて感想を発表したりと主体的に活動に参加しようとしている。 【評価資料】歌唱、器楽、鑑賞(ワークシート・発表)、身体表現、授業態度等で評価していく。	・1年のまとめをしよう 【歌唱】 「大切なもの」「ふるさと」「ベストフレンド」季節の歌・卒業の歌 他 【器楽】 「マンボNo.5」 【鑑賞】 「オーケストラの楽器」 【身体表現】 1年間取り組んだものをまとめて取り組む。	・歌唱、手話ソング 『大切なもの』『ベストフレンド』、季節の歌、卒業のうた 他(知及技に関する活動)。 ・器楽 『マンボNo.5』を合奏する(知及技に関する活動)。(主学に関する活動)。 ・鑑賞 オーケストラの特徴等に気づかせながら鑑賞し感じた事を発表する(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)。 ・身体表現 『音楽を聴いて体をうごかそう』…リズムの特徴や雰囲気にあった体の動きを表現する(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)。

留意点
引継ぎ等

・生徒の実態に応じて弾力的に教材を精選して取り組んでいく。・共通教材とは、学年で共通して履修する教材である。

令和5年度 中学部 1年（Ⅱ課程B類型）音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	中1年 グループ① 生徒7名 グループ② 生徒7名		「おんがく☆☆」「こどもの手話ソング」他

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心を向け音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付けられるようにする。(小音1段階) (思判表力)音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができるようにする。(小音1段階) (学・人)音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。(小音1段階)		
------	---	--	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	(知・技) 範唱や範奏を聴いて、教師や友達と一緒に歌ったり演奏したり、拍やリズムを意識して手足や身体全体を動かすことができる。(小2段階) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聞いて自分なりの楽しさを見つけることができる。(小1段階) (学・人) 授業や楽器、楽器の音色、友達の演奏等に興味を持ち、友達と一緒に音楽活動する楽しさを味わうことができる。(小2段階)	(知・技) 教師と一緒に楽器を鳴らしたり声を出したり、教師が模倣したりお手本を示したりすることで、自分から表現しようとしている。 (思・判・表) 楽器の音色に関心を持って曲の特徴(音色やリズム・速度の違い等)に気づきながら聴こうとしている。 (主学) 授業に関心をもちて参加しようとしている。 【評価資料】 歌唱、器楽、鑑賞、発表、身体表現、授業態度等で評価していく。	のびのびと歌い、楽器に親しむと共に、リズムを感じて身体で表現しよう。 【歌唱】 「春の小川」(共通教材)「ともだちになるために」「にじ」「月桃の花」他 【器楽】 「おもちゃのチャチャチャ」「月桃の花」 【鑑賞】 「いのちのリレー」「朗読：平和ってすてきだな」 【身体表現】 「リズム模倣、リトミック」・・・(*年間を通して行うもの)	・歌唱、手話ソング 「春の小川」「ともだちになるために」「にじ」「月桃の花」(知及技に関する活動) ・器楽 『おもちゃのチャチャチャ』でリズム合奏。『月桃の花』をトーンチャイムを使って合奏する。(知及技に関する活動)(主学に関する活動) ・鑑賞 『いのちのリレー』『朗読：へいわってすてきな』他(思判表力に関する活動) ・身体表現 「南の島のハメハメハ大王」簡単なリズムの模倣や曲に合わせて身体の部位を叩く。(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)。
2 学期	28	(知・技) 範唱や範奏を聴いて、教師や友達と一緒に歌ったり演奏したり、拍やリズムを意識して手足や身体全体を動かすことができる。(小2段階) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聞いて自分なりの楽しさを見つけることができる。(小1段階) (学・人) 授業や楽器、楽器の音色、友達の演奏等に興味を持ち、友達と一緒に音楽活動する楽しさを味わうことができる。(小2段階)	(知・技) 教師と一緒に楽器を鳴らしたり声を出したり、教師が模倣したりお手本を示したりすることで、自分から表現しようとしている。 (思・判・表) 楽器の音色に関心を持って曲の特徴(音色やリズム・速度の違い等)に気づきながら聴こうとしている。 (主学)(主学) 授業に関心をもちて参加しようとしている。 【評価資料】 歌唱、器楽、鑑賞、発表、身体表現、授業態度等で評価していく。	・楽しく歌い、郷土の音楽に親しむとともに、いろいろな音楽を聴こう。 【歌唱】 「夢の世界を」「おおきなわ」「もみじ」(共通教材)夏・秋の歌 他 【器楽】 「虫のこえ」 【鑑賞】 ベートーヴェン「交響曲第9番」「木管五重奏」 【身体表現】 「手のひらを太陽に」「リズム模倣、リトミック」・・・(*年間を通して行うもの)	・歌唱、手話ソング 『夢の世界を』『おおきなわ』『もみじ』他(知及技に関する活動) ・器楽 『たのしいね』『クリスマスソング』曲に合わせて打楽器を演奏する。(思判表力に関する活動)(主学に関する活動) ・鑑賞 「交響曲第9番」「木管五重奏」色々な楽器の音色に触れる。(思判表力に関する活動) ・身体表現 ・「手のひらを太陽に」「リトミック」音楽に合わせてのびのびと身体を動かす。曲調を聞き分けて身体で表現する。(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)
3 学期	20	(知・技) 範唱や範奏を聴いて、教師や友達と一緒に歌ったり演奏したり、拍やリズムを意識して手足や身体全体を動かすことができる。(小2段階) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聞いて自分なりの楽しさを見つけることができる。(小1段階) (学・人) 授業や楽器、楽器の音色、友達の演奏等に興味を持ち、友達と一緒に音楽活動する楽しさを味わうことができる。(小2段階)	(知・技) 教師と一緒に楽器を鳴らしたり声を出したり、教師が模倣したりお手本を示したりすることで、自分から表現しようとしている。 (思・判・表) 楽器の音色に関心を持って曲の特徴(音色やリズム・速度の違い等)に気づきながら聴こうとしている。 (主学)(主学) 授業に関心をもちて参加しようとしている。 【評価資料】 歌唱、器楽、鑑賞、発表、身体表現、授業態度等で評価していく。	・1年間のまとめとしてみんなと楽しく歌い、演奏しよう。 【歌唱】 「ともだちはいいもんだ」卒業のうた 【器楽】 「やまのおんがくか」「かんから三線うむるむん」 【鑑賞】 「冬げしき」 【身体表現】 「たのしいね」 「リズム模倣、リトミック」・・・(*年間を通して行うもの)	・歌唱、手話ソング 『ともだちはいいもんだ』卒業のうた他(知及技に関する活動) ・器楽 『やまのおんがくか』『かんから三線うむるむん』打楽器を使って表現する。三線の音に触れる。(思判表力に関する活動)(主学に関する活動) ・鑑賞 『冬げしき』季節の曲を聴きながら風景を視聴する。(思判表力に関する活動) ・身体表現 ・ボディーパーカッション 『たのしいね』リズムに合わせて身体の部位を叩く。 ・リトミック音楽に合わせてのびのびと身体を動かす。曲調を聞き分けて身体で表現する(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)
留意点 引継ぎ等					